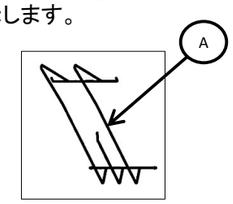
MHSY-E8　　取付要領書

1. 散布装置部の取付け方法

必ず下記事項を守り安全作業を徹底してください。
- ◆苗載せ台を最右側に寄せ、植付部を再下降した状態で作業を始めてください。
- ◆取付けは平坦地で田植機のエンジンを停止し、ブレーキを掛けてから作業を始めてください。
- ◆各ボルト、ナット、ネジは確実に奥まで締めてください。
- ◆記載されている丸数字は部品番号を示します。

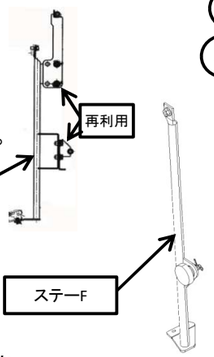


次の順に取付け作業を行ってください

1. 苗載せ台加工
1）別紙（追加工）参照

2. 苗おさえ取り外し
1）本機から苗おさえを取り外します。※ Ⓐ ﾅｴｵｻｴ５ は再利用します。

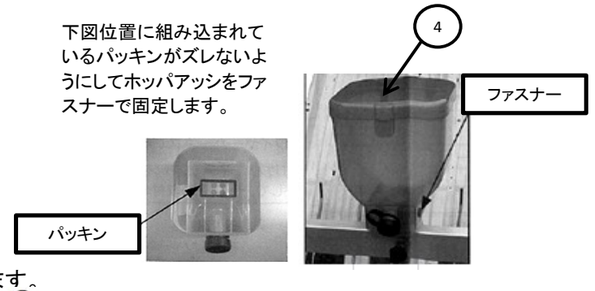
3. ステー取り付け
※ナエオサエホルダと苗載せ台の間に挟み込むようにして取り付けます。
※取付ボルトは ㊼ ﾎﾞﾙﾄを使用して下さい。
1）右側の ⑭ ｻｲﾄﾞｽﾃｰ Bを取り付けます。
2） ⑰ ｾﾝﾀｰｽﾃｰを取り付けます。
3） ㉓ ﾌﾟﾚｰﾄを ⑮ ｻｲﾄﾞｽﾃｰ Cに仮組みし、取り付けます。
4） オリタタミ部のステーEを取り外します。
5） ステーFを ⑳ ｽﾃｰ、 ㉑ ﾌﾟﾚｰﾄと交換します。※LE80Dのみ
※ステーFの取付ボルトとノブ類はそのまま再利用して下さい。
6） ⑯ ｽﾃｰ D ｱｯｼを取り付けます。
ⅰ）取り外したステーEに付いているホルダとプレートは再利用します。
ⅱ）ホルダの取付には ㊶ ﾅｯﾄを使用します。※余ったﾎﾞﾙﾄは Ⓑ として使用します。
7）左側の ⑭ ｻｲﾄﾞｽﾃｰ Bを取り付けます。
8）ステーを取り付けない条（1-2条の間は除く）には ㉟ PLATEを追加します。
9） ㉓ ﾌﾟﾚｰﾄを Ⓑ ﾎﾞﾙﾄで固定し、仮組み部を本締めします。
10） ㉝ ｻﾎﾟｰﾄLH, ㉞ ｻﾎﾟｰﾄRHを取り付けます。
※植付部との固定ボルトは ㊻ ﾎﾞﾙﾄに交換して下さい（ナットは再利用）。



4. 苗おさえ取り付け
1）本機から苗おさえブラケットを取り外し、㉖ ﾌﾞﾗｹｯﾄ, ㊱ ﾌﾞﾗｹｯﾄ, ㊲ ﾌﾞﾗｹｯﾄに交換します。
（取付ボルトは再利用して下さい。）
重要 ㉖ ﾌﾞﾗｹｯﾄと⑯ ｽﾃｰｱｯｼｰの間に ㊽ ﾜｯｼｬｰを1枚入れて取り付けて下さい。
※隙間がある場合は ㊽ ﾜｯｼｬｰをもう1枚入れて下さい。
2）苗おさえ（ ㉕ ﾎﾙﾀﾞA, Ⓐ ﾅｴｵｻｴ５ ）を取り付けます。

5. サンプキアッシ取り付け
1） ① サンプキアッシを取り付けます。

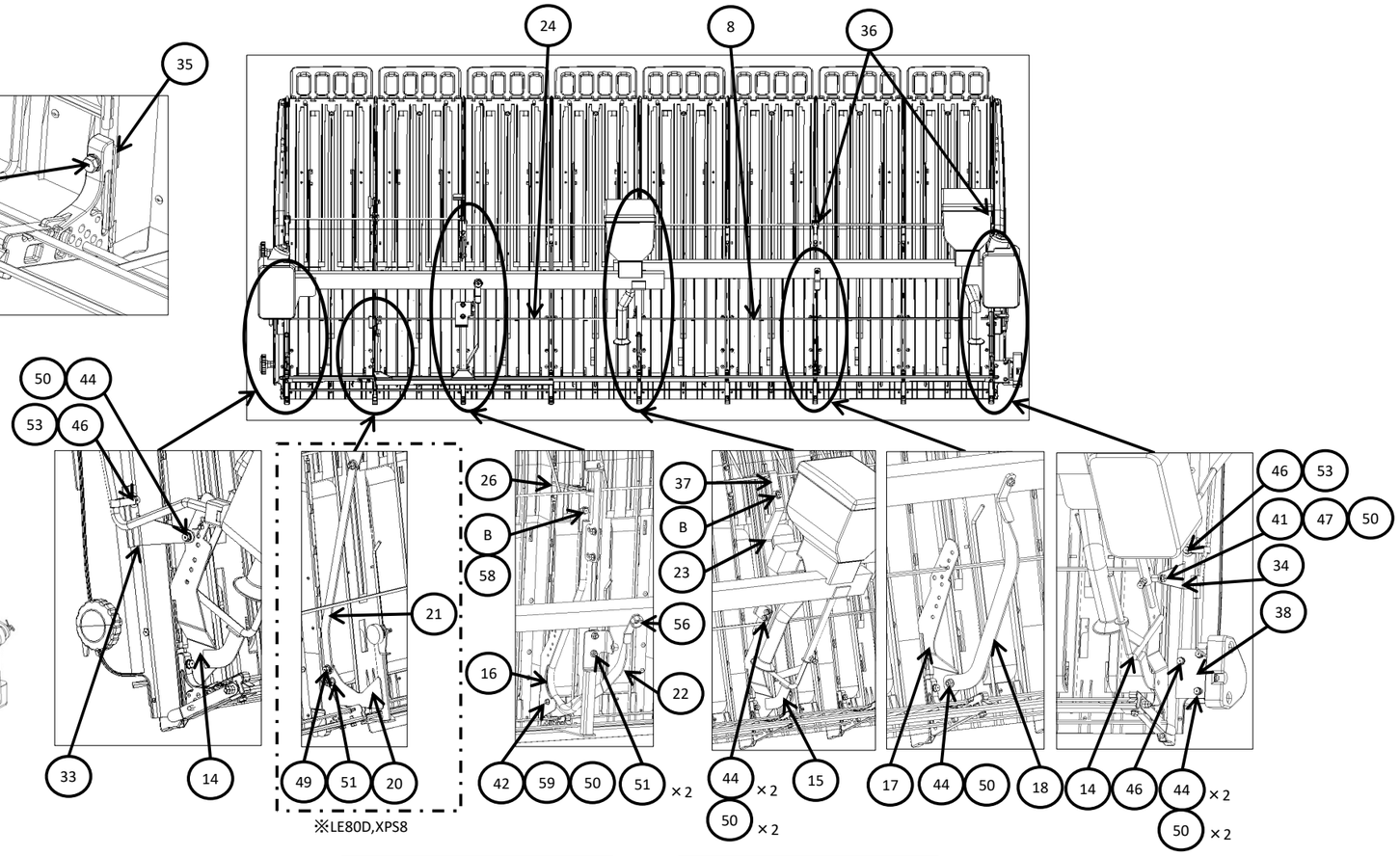
下図位置に組み込まれているパッキンがズレないようにしてホッパアッシをファスナーで固定します。



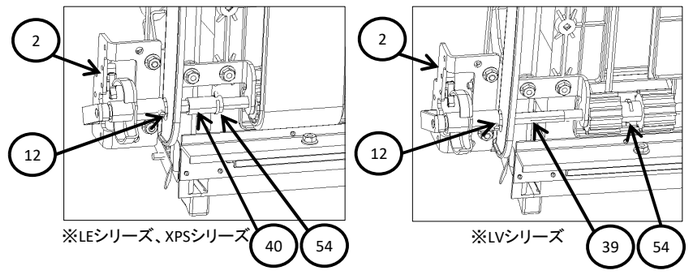
6. ｾﾝﾀｰｱｰﾑ ，ｱｰﾑ取り付け
1） ⑱ ｾﾝﾀｰｱｰﾑ ，㉒ ｱｰﾑ を取り付けます。

7. ホッパ取り付け
1） ④ ホッパを取り付けます。

8. センサー取り付け
1）最右条の縦送りベルトローラのワリピンを取り外します。
2-A） ㊴ ｼｬﾌﾄを縦送りパイプに挿入し、ローラと共に ㊹ ﾜﾘﾋﾟﾝで固定します。（LVシリーズ）
2-B） ㊵ ｼｬﾌﾄを縦送りシャフトに挿入し.㊹ ﾜﾘﾋﾟﾝで固定します。（LEシリーズ、XPSシリーズ）
3） ㊳ ﾌﾟﾚｰﾄを取り付けます。
4） ② ﾌﾟﾚｰﾄｱｯｼを取り付けます。
※ ㊴ ㊵ ｼｬﾌﾄが縦送りパイプの芯があうように取り付けて下さい。
5） ⑫ ﾄﾒﾈｼﾞでシャフトとカムを固定します。
6） ③ ｶﾊﾞｰを取り付けます。
※ ⑨ Sﾀｲﾄはネジを切りながらねじ込むタイプです。少し強めに押し付けながら締め付けて下さい。

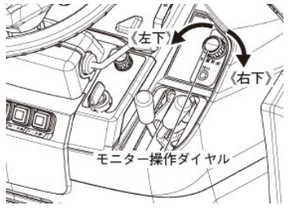


※LE80D,XPS8

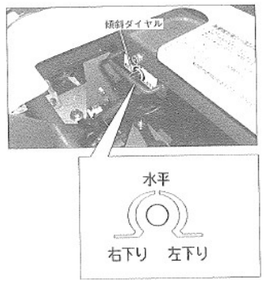


9. ロッド，バー取り付け
1） ⑧ ﾛｯﾄﾞ, ㉔ ﾊﾞｰを ㊷ ｽﾅｯﾌﾟﾋﾟﾝで取り付けます。

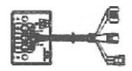
10. 水平調整
1）苗載せ台がどうしても傾く場合は、水平になるように傾斜ダイヤルで調整して下さい。
補足 田植機の型式により傾斜ダイヤルは別売り品になります。
XPSの場合はモニタ操作ダイヤルで水平調整を行います。
操作方法は本機取扱説明書を参照ください。



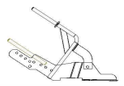
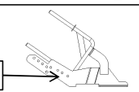
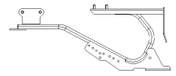
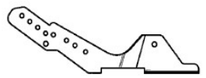
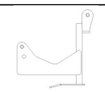
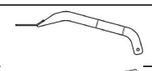
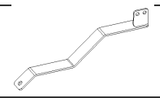
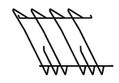


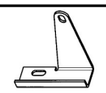
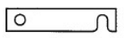


■本体梱包部品

No.	部品番号	部品名称	個数	
1		散布機本体	1	
2		プレートアッシ（タテオクリSW）	1	
3	99830000850	カバー（スイッチ）	1	
4		ホッパアッシ	2	
5	99830001410	ワイヤーハーネス1	1	
6	99830001430	ワイヤーハーネス（デンゲン）	1	
7	99830001390	マイコンユニット	1	
8	99830001360	ロッド（ナエオサエ）	1	L=1200.5mm
9	99830000730	Sタイト（5×10）	3	
10	99660002280	バネザガネ	3	
11	99660002150	ヒラザガネ	3	
12	99830000870	M5トメネジ	1	
13	99830000910	ケイリョウカップ	2	

■取付キット梱包部品

No.	部品番号	部品名称	個数	
14	2685 8472 00–	ｻｲﾄﾞｽﾃｰ B	2	
15	2685 8473 00–	ｻｲﾄﾞｽﾃｰ C	1	 2重構造
16	2685 8470 00–	ｽﾃｰ D アッシ	1	
17	2685 8412 00–	ｾﾝﾀｰｽﾃｰ	1	
18	2685 8413 00–	ｾﾝﾀｰｱｰﾑ	1	
19	2685 8434 00–	ﾌﾞﾗｹｯﾄ	1	
20	2685 8475 00–	ｽﾃｰ	1	
21	2685 8478 00–	ﾌﾟﾚｰﾄ	1	
22	2685 8483 00–	ｱｰﾑ	1	
23	2685 8484 00–	ﾌﾟﾚｰﾄ	1	
24	2685 8476 00–	ﾊﾞｰ	1	L=1213mm
25	2685 8435 00–	ﾎﾙﾀﾞ A	3	
26	2685 8479 00–	ﾎﾙﾀﾞ	1	
60	2685 8464 00–	ﾌﾞﾗｹｯﾄ	1	
個装A 27	2685 8423 000	ｶﾀｼｷﾗﾍﾞﾙ	1	型式マーク
個装A 28	0960 3200 076	ﾁｭｳｲﾗﾍﾞﾙ	2	注意マーク
個装A 29	2685 8496 00–	ﾄﾘﾂｹﾖｳﾘｮｳｼｮ 8E	1	取付要領書
個装A 30	2685 8495 00–	ﾄﾘｱﾂｶｲｾﾂﾒｲｼｮ	1	取扱説明書
個装B 31	2685 8445 00–	ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ	1	
個装B 32	2685 8275 00–	ﾘｰﾄﾞﾜｲﾔ	1	

No.	部品番号	部品名称	個数	
個装C 33	2685 8431 00–	ｻﾎﾟｰﾄ LH	1	
個装C 34	2685 843200–	ｻﾎﾟｰﾄ RH	1	
個装C 35	2685 8419 00–	ﾌﾟﾚｰﾄ	3	
個装C 36	2685 8433 00–	ﾌﾞﾗｹｯﾄ	2	
個装C 37	2685 8477 00–	ﾌﾞﾗｹｯﾄ	1	
個装C 38	2685 8438 00–	ﾌﾟﾚｰﾄ	1	
個装C 39	2685 8437 00–	ｼｬﾌﾄ	1	
個装C 40	2685 8439 00–	ｼｬﾌﾄ	1	
個装C 41	1969 1788 00–	ｶﾗｰ	1	L=13mm
個装C 42	2685 1569 00–	ﾊﾟｲﾌﾟ	1	L=20mm
個装D 43	F144 0106 016	ﾎﾞﾙﾄ	4	M6 L=16ボルト
個装D 44	H144 0106 016	ﾎﾞﾙﾄ	7	M6 L=16ボルト
個装D 45	H144 0106 020	ﾎﾞﾙﾄ	1	M6 L=20ボルト
個装D 46	H144 0106 025	ﾎﾞﾙﾄ	3	M6 L=25ボルト
個装D 47	H144 0106 030	ﾎﾞﾙﾄ	9	M6 L=30ボルト
個装D 48	H144 0106 040	ﾎﾞﾙﾄ	2	M6 L=40ボルト
個装D 49	H154 0108 016	ﾎﾞﾙﾄ	2	M8 L=16ボルト
個装D 50	F300 0106 000	ﾅｯﾄ	10	M6 ナット
個装D 51	F301 0108 000	ﾅｯﾄ	3	M8 ナット
個装D 52	0521 0106 000	ｽﾅｯﾌﾟﾋﾟﾝ	3	M6 スナップピン
個装D 53	0050 2106 063	CLUMP	2	板クランプ
個装D 54	0520 0130 025	ﾜﾘﾋﾟﾝ	1	ワリピン
個装D 55	0051 1070 070	ﾜｲﾔﾊﾞﾝﾄﾞ	26	ワイヤバンド
個装D 56	3556 7644 000	ﾉﾌﾞﾅｯﾄ	1	ノブナット
個装D 57	0350 0150 622	ﾜｯｼｬ	4	ワッシャ φ6×φ22
個装D 58	0350 0160 826	ﾜｯｼｬ	2	ワッシャ φ8×φ26
個装D 59	H144 0108 035	ﾎﾞﾙﾄ	1	M6 L=35ボルト
個装D 61	H154 0108 030	ﾎﾞﾙﾄ	2	M8 L=30ボルト
個装D 62	1048 3408 000	クランプ	1	ワイヤバンド固定用クランプ

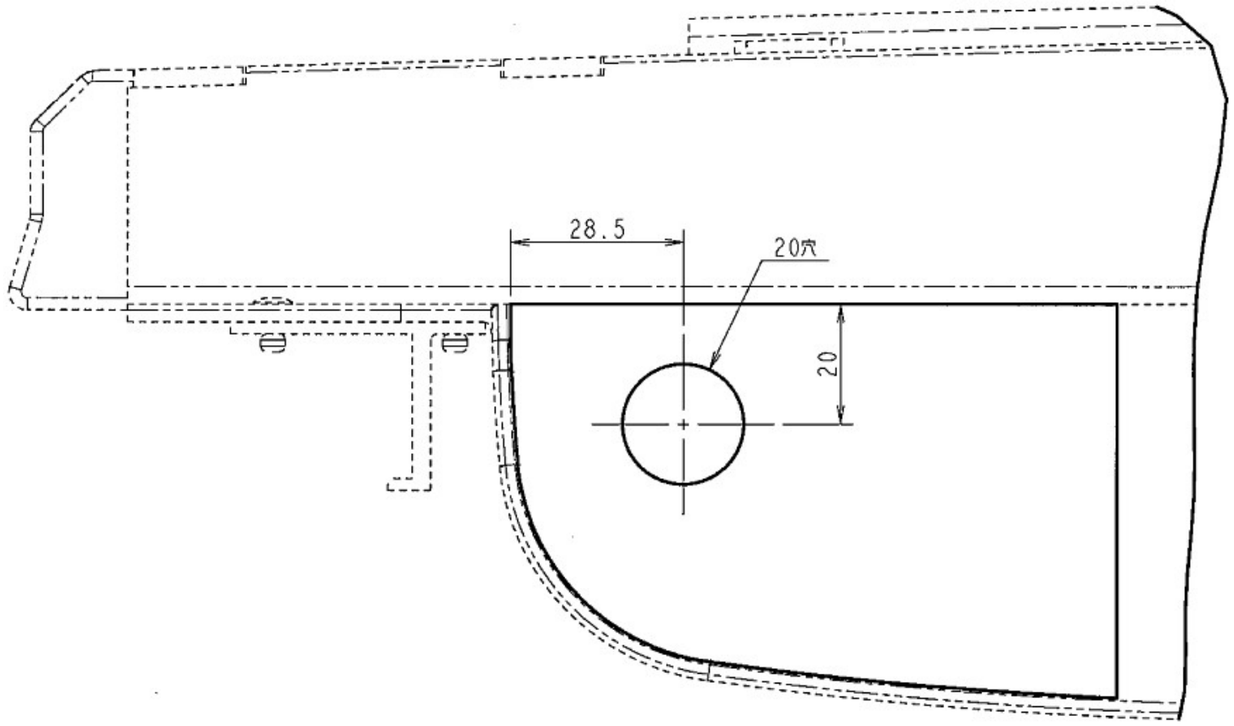
MHSY-E8　　取付要領書

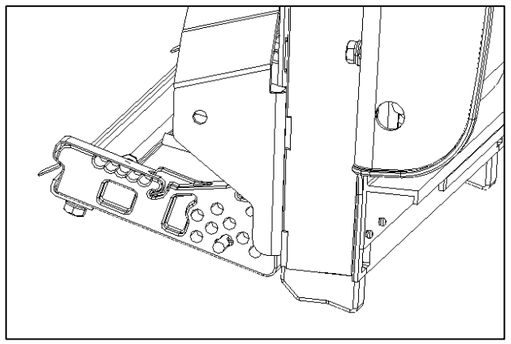
3. 追加工

■本作業機の取付の際には下記の加工が必要となります。

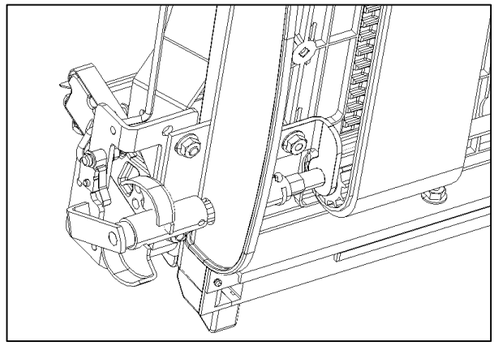
1. 苗載せ台加工

1）下図の実線部を切り取って型紙として使用します。
2）型紙をセロテープ等で苗載せ台の右側面に固定し、穴の内側に沿ってを小径のドリル等で穴をあけていきます。
3）ニッパー等で穴をつないで大穴にします。
4）表面をヤスリ等で仕上げます。
※タテオクリパイプの中心上に合わせて開けること





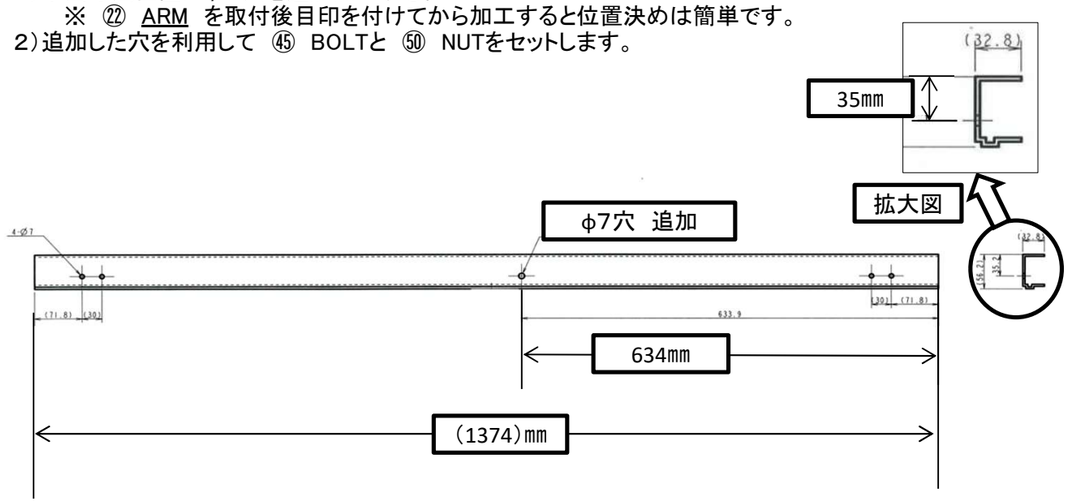
φ20穴　加工後



組立後

2. 左側散布機本体　レール部への穴加工追加

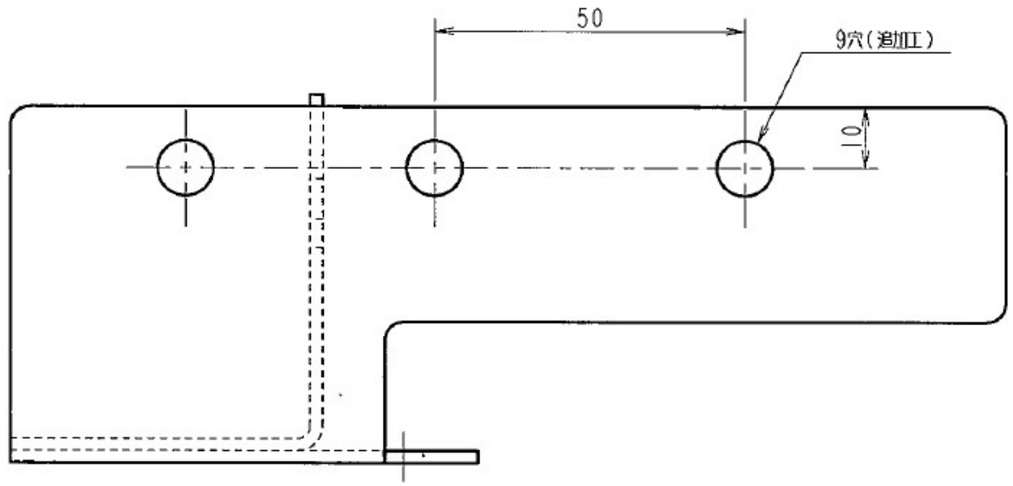
1）下図寸法位置にφ7穴を追加加工する。
※ ㉒ ARM を取付後目印を付けてから加工すると位置決めは簡単です。
2）追加した穴を利用して ㊺ BOLTと ㊿ NUTをセットします。



重要 LE80DにMHSY-E8（箱施用剤散布機）とMHSY-JT（条止めキット）を共着される場合には下記の追加工が必要になります。
LE80DにMHSY-JTを取り付ける際には、本要領書とMHSY-JT付属の要領書を参照下さい。

3. MHSY-JT（条止めキット）付属部品2685850400-にφ9穴追加

1）下図の実線部を切り取って型紙として使用します。
2）型紙をセロテープ等固定し、穴位置に印を付けます。
3）φ9のドリルで穴を追加工します。



MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(1)

・記載されている内容の中で特に重要なところは※がついています。絶対守って作業してください。
守らないと怪我をしたり，部品の破損につながる恐れがあります。

1. 安全作業のために

安全な作業を行うため，下記注意事項をよく読み注意して作業を行ってください。

◆機械の点検・調整・分解を行う際には，平坦な場所で行ってください。
◆主変速・副変速レバーを「N(中立)」にし駐車ブレーキをかけてください。
◆タイヤに歯止めをして機械が動かないようにしてください。
◆苗載せ台を最右側に寄せ、植付部を最下降した状態で作業を始めてください。
　※苗載せ台が上記以外の位置にあるとハーネスが引っ張られる可能性があります。
◆植付部を上昇させて作業する場合は作業中に下降しないよう油圧レバーを「固定」にしてください。
◆取付け作業中は指示がない限りエンジンは停止してください。
　※エンジンを始動する場合は窓や戸を開けて換気をよくしてください。
　※エンジンを始動する場合は回転部(エンジン周辺部，PTO軸など)に触れないでください。
◆取付け作業時はバッテリ端子からコードを取外して作業を行ってください。
　※バッテリ端子からコードを取外すときは，水や油がついた手で触らないでください。
　※バッテリ端子からコードを取外すときは，マイナス側を先に取外してください。
◆各コネクタは確実に奥まで押し込んでください。
◆バンドワイヤは結束後2cm程度残してカットしてください。
◆配線後はゆっくり植付部を作動させて、配線のつっぱり、かみこみがないことをご確認下さい。

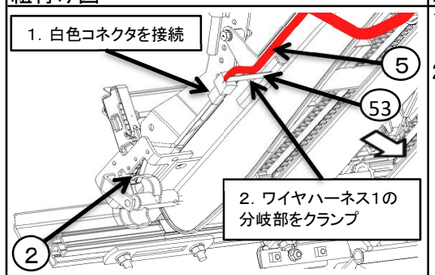
2. 電装類取付方法

組付方法(詳細図)はLV8ADを基に説明しています。

※図中の〇番号は梱包部品リストの番号を示しています。　⇨　この矢印は機体の向き(前方)を示しています。

2．1　縦送りスイッチとの接続

組付け図

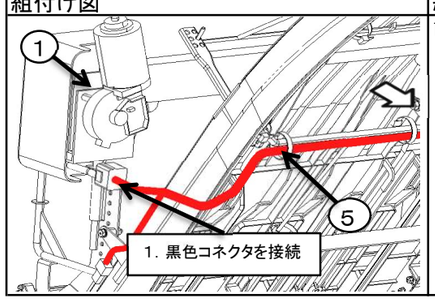


組立説明

1. **<2>縦送りスイッチ**のコネクタ(白色)と**<5>ワイヤーハーネス1**のコネクタ(白色)を接続します。
2. **<53>クランプ**で**<5>ワイヤーハーネス1**を固定します。

2．2　散布機アッシとの接続

組付け図

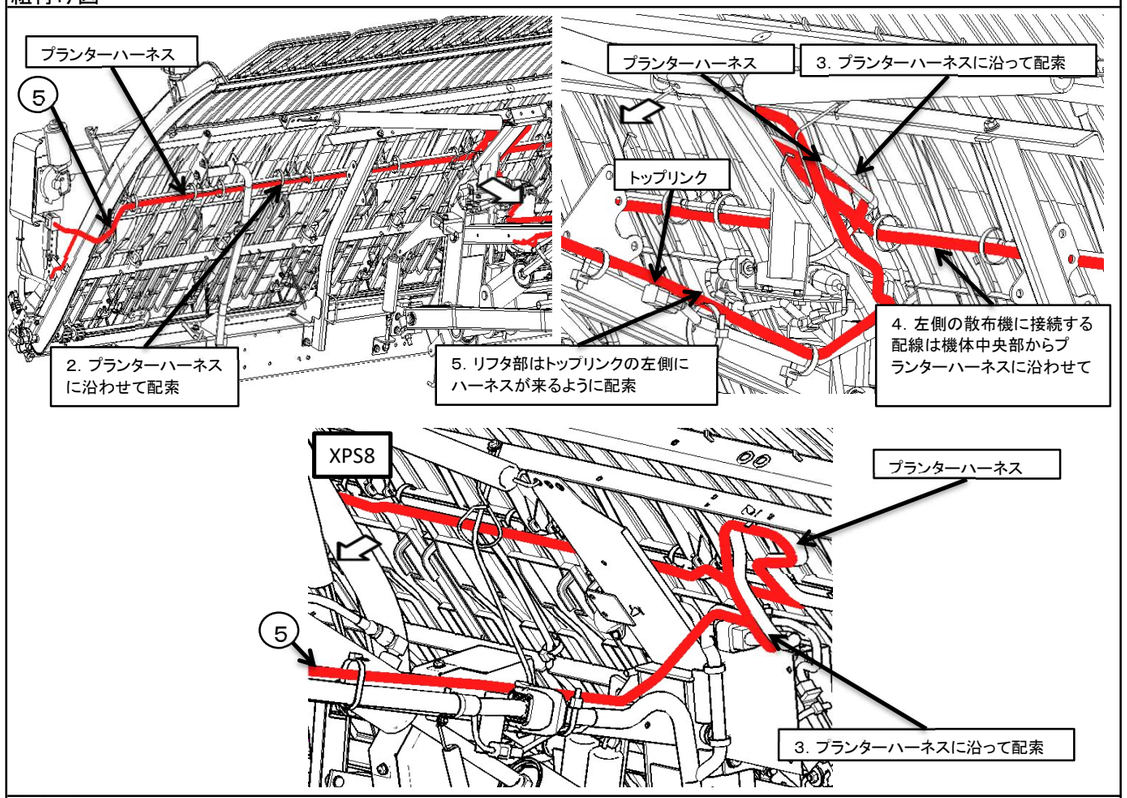


組立説明

1. **<1>散布機アッシの**コネクタ(黒色)と**<5>ワイヤーハーネス1**のコネクタ(黒色)を接続します。

2．3　ワイヤーハーネス1の配索(1)

組付け図

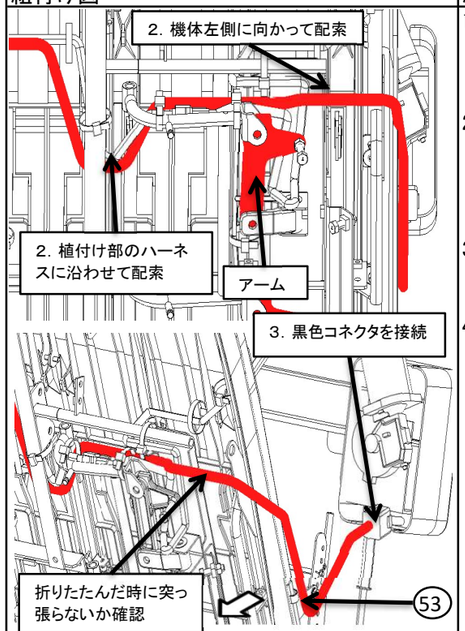


組立説明

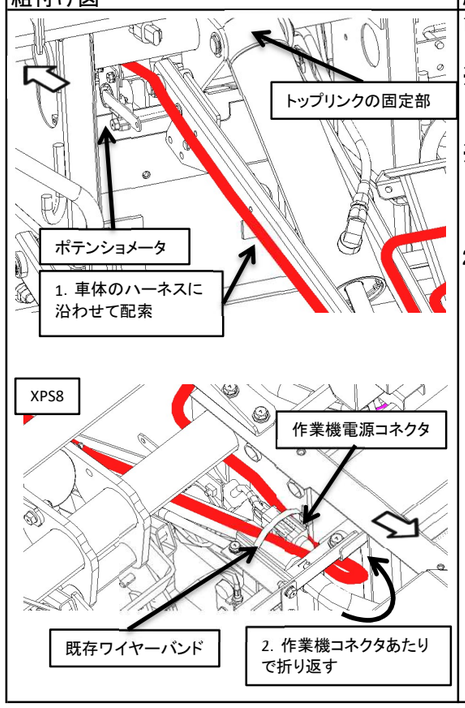
1. 苗載台のプランターハーネスに沿わせて**<5>ワイヤーハーネス1**を固定します。
2. 植付部右側から植付部中央に向かって**<5>ワイヤハーネス1**を配索します。
3. 機体中央部ではプランターハーネスに沿って配索します。
　※プランターハーネスに沿って配索しないと植付部を動かした時にハーネスが突っ張る危険性があります。
4. 左側の散布機に接続する配線は植付部中央からプランターハーネスに沿わせながら，植付部左側に向かって配索してください。
5. リフタ部ではトップリンクの左側を車体のハーネスと一緒に沿わせて配索します。

MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(2)

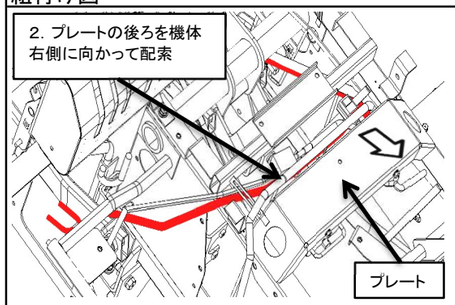
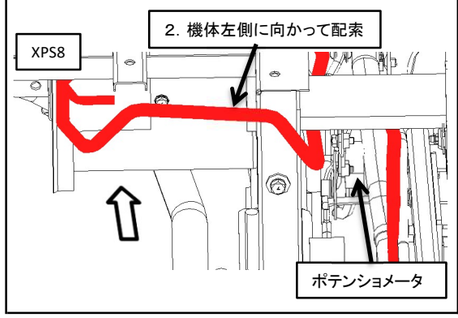
2．4　ワイヤーハーネス1の配索（2）

組付け図	組立説明
	1．左側の散布機に接続する<5>**ワイヤーハーネス1**の配線は植付部の折りたたみ機構まではプランターハーネスに沿わせて配索します。 2．植付部折りたたみ機構の配索 1）折りたたみ機構のアームまでは植付部のハーネスに沿わせて配索します。 2）アーム以降は機体外側に向けて配索します。 3．機体左側の散布機本体のコネクタ（黒色）と<5>**ワイヤーハーネス1**のコネクタ（黒色）を接続します。 4．<53>**クランプ**で<5>**ワイヤーハーネス1**を固定します。 ※ 苗載台を折りたたみ配線を確認します。突っ張る場合は<53>**クランプ**のハーネス固定位置を調整します。

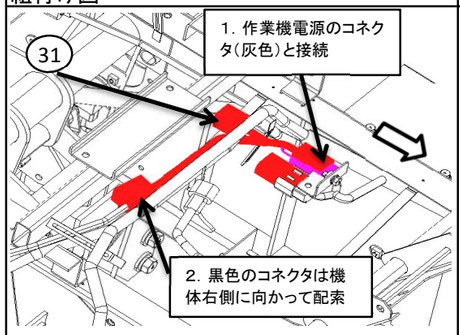
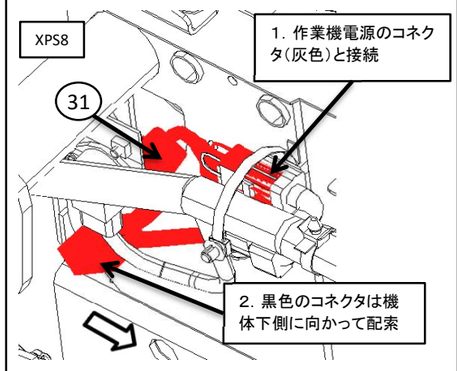
2．5　ワイヤーハーネス1の配索（3）

組付け図	組立説明
	1．リフタ部分は車体のハーネス沿わせて、座席後ろまで配索します。 ※ ポテンショメータ及びアームにハーネスが接触しない様に本機のハーネスに固定します。 ※ 施肥機仕様の場合は座席の下にポンプなどを駆動させるためのチェーンや操作部がありますのでその部分に接触しないように車体のハーネスに固定します。 2．**XPS8**の場合は座席下の作業機コネクタあたりで折り返し、車体に既存のワイヤーバンドで本機のハーネスに共締めして車体後方へ配策します。

2．6　ワイヤーハーネス1の配索（4）

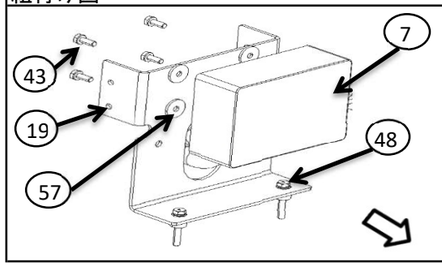
組付け図	組立説明
 	XPS8以外の場合 1．リフタ部分以降はメインハーネスに沿わせながら座席下のプレートまで配索します。 2．座席下はプレートに沿って機体右側に向かって配索します。 **XPS8**の場合 1．ポテンショメータより左側から配策を車体後方に取り出します。 2．機体左側に向かって配策します。

2．7　リードワイヤの接続

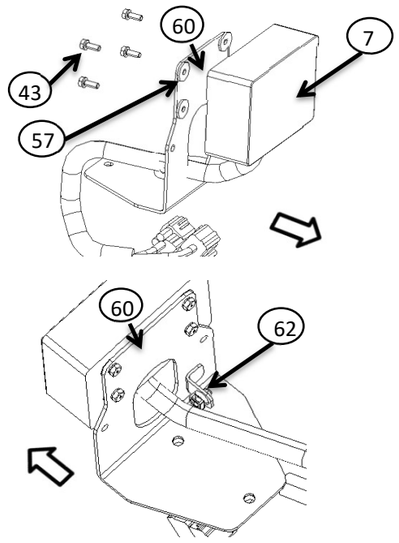
組付け図	組立説明
 	1．座席下プレート（図はプレートは非表示になっています）の下にある作業機電源のコネクタ（灰色）と<31>**リードワイヤ**のコネクタ（灰色）を接続します。 ＊接続方法は田植機のシリーズによって異なります。 詳しい接続方法は「3．作業機電源について」を参照してください。 2．<31>**リードワイヤ**の黒色のコネクタは機体右側に向かって配索します。 **XPS8**の場合は機体下側に向かって配策します。

MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(3)

2．8　マイコンユニットの取付け

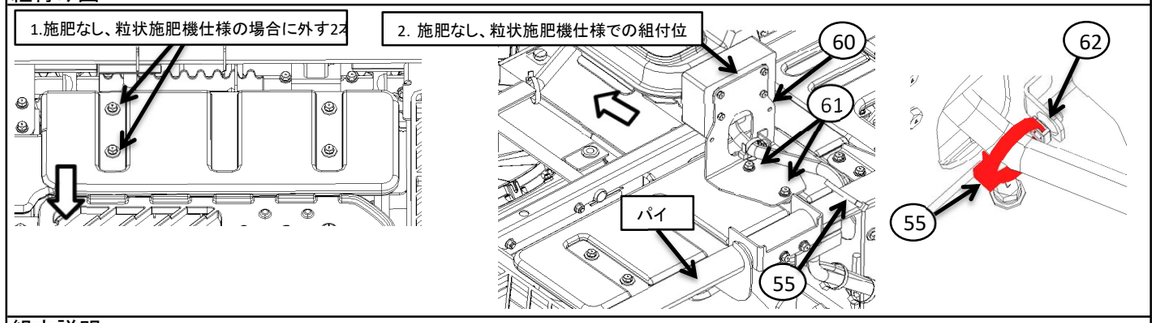
組付け図	組立説明
	1. <19>**ブラケット**と<7>**マイコンユニット**の間に<57>**ワッシャ**4ヶを入れて<43>**ボルト**4ヶ**で**取付けます。 2. <19>**ブラケット**をワイドステップに<48>**ボルト**2ケで取付けます。 3. <7>**マイコンユニット**の配線をブラケットの穴に通して後ろ側に配索します。 ※粒状仕様は<19>**ブラケット**を反転させて取付けます。

2．9　マイコンユニットの取付け　XPS8

組付け図	組立説明
	1. <60>**ブラケット**と<7>**マイコンユニット**の間に<57>**ワッシャ**4ヶを入れて<43>**ボルト**4ヶ**で**取付けます。 2. <7>**マイコンユニット**の配線をブラケットの穴に通して後ろ側に配索します。 3. <60>**ブラケット**に<62>**クランプ**を取り付けます。

2．10　マイコンユニットの固定　XPS8施肥なしまたは粒状施肥機仕様の場合

組付け図

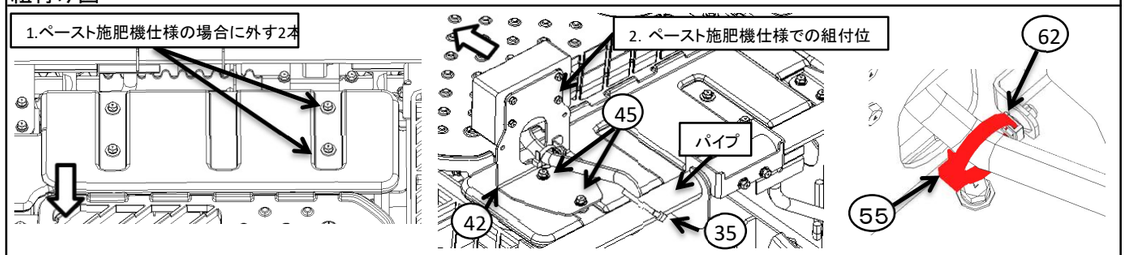


組立説明

1. 座席左後ろ側のステップのボルトを2本外します。
   施肥なし、または粒状施肥機仕様の場合は図の左側の2本を外してください。
2. ボルトを外したところに<61>**ボルト**で<60>**ブラケット**を固定します。
3. <62>**クランプ**に<55>**ワイヤバンド**を通して<7>**マイコンユニット**の配線を固定します。
   <7>**マイコンユニット**の配線を**＜55＞ワイヤバンド**でパイプに固定します。

2．10　マイコンユニットの固定　XPS8ペースト施肥機仕様の場合

組付け図

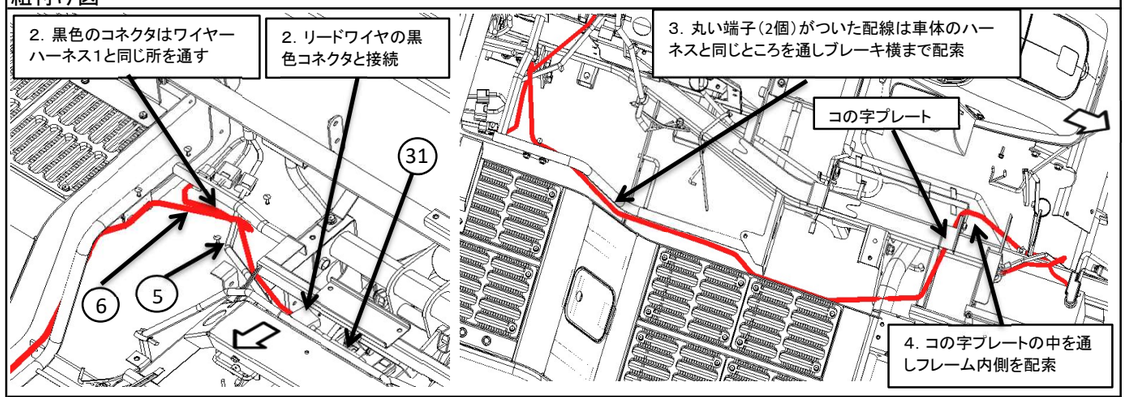


組立説明

1. 座席左後ろ側のステップのボルトを2本外します。
   ペースト施肥機仕様の場合は図の右側の2本を外してください。
2. ボルトを外したところに<61>**ボルト**で<60>**ブラケット**を固定します。
3. <62>**クランプ**に<55>**ワイヤバンド**を通して<7>**マイコンユニット**の配線を固定します。
   <7>**マイコンユニット**の配線を**＜55＞ワイヤバンド**でパイプに固定します。

2．11　ワイヤーハーネス（デンケン）の配索　LVシリーズ

組付け図



組立説明

1. <7>**マイコンユニット**の配線と<6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**のコネクタ（灰色）を接続します。
   <7>**マイコンユニット**の配線と<5>**ワイヤーハーネス１**の2個のコネクタ（黒色）を接続します。
2. <6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**の黒色のコネクタは<5>**ワイヤーハーネス１**と同じところを通し座席後ろで<31>**リードワイヤ**と接続します。
   ※接続方法
   1）<31>**リードワイヤ**の黒色のコネクタに接続されている防水用のコネクタを取外します。
   2）<6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**のコネクタ（黒色）と<31>**リードワイヤ**のコネクタ(黒色)を接続します。
   3）<6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**の先ほど接続したコネクタの横にある黒色コネクタに先ほど外した防水栓を接続します。
3. <6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**の丸い端子がついた配線はフレームの丸パイプに沿って機体前側に配索します。
   LV8は<5>**ワイヤーハーネス１**と同じところを配索し座席横でバッテリーに接続します。

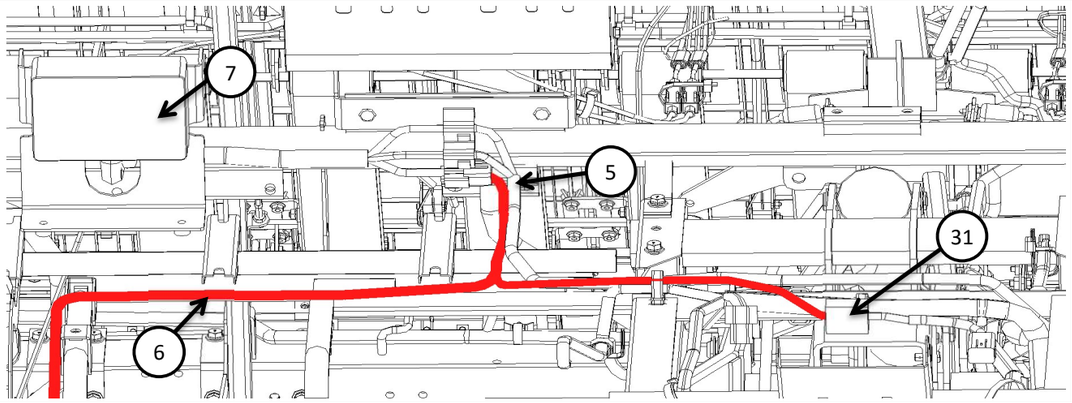
   ※ <6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**の配線は田植機のシリーズによっては長い場合があります。
   長い場合は<7>**マイコンユニット**との接続部あたりでまとめてワイヤーバンドで固定し，長さを調整します。
4. ブレーキ横まで<6>**ワイヤーハーネス（デンゲン）**を配索します。ブレーキ横からはフレームのコの字のプレートの内側を通しフレーム内部に配線を配索します。

5. コの字プレートの後は車体の配線に沿わせてバッテリーまで配索します。

MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(4)

2．12　ワイヤーハーネス(デンケン)の配索　LEシリーズ

組付け図

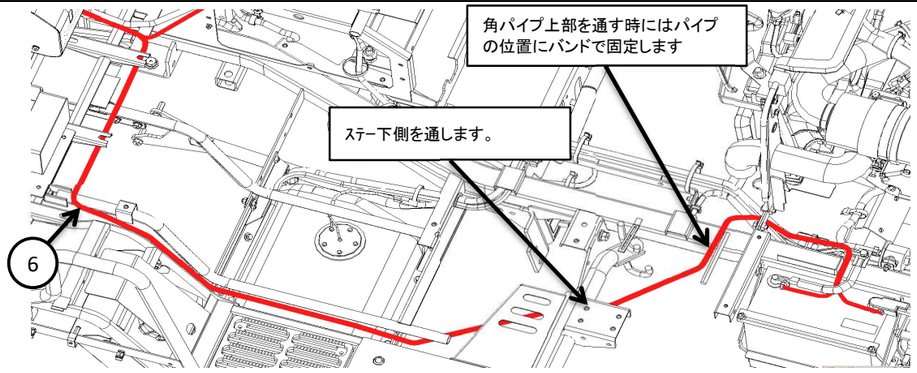


組立説明

1. **<7>マイコンユニット**の配線と**<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)**のコネクタ(灰色)を接続します。
   <7>マイコンユニットの配線と**<5>ワイヤーハーネス1**の2個のコネクタ(黒色)を接続します。
2. **<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)**の黒色のコネクタは**<5>ワイヤーハーネス1**と同じところを通し座席後ろで**<31>リードワイヤ**と接続します。
   ※接続方法
   1)**<31>リードワイヤ**の黒色のコネクタに接続されている防水用のコネクタを取外します。
   2)**<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)**のコネクタ(黒色)と**<31>リードワイヤ**のコネクタ(黒色)を接続します。
   3)**<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)**の先ほど接続したコネクタの横にある黒色コネクタに先ほど外した防水栓を接続します。

2．13　ワイヤーハーネス(デンケン)の配索　LEシリーズ

組付け図



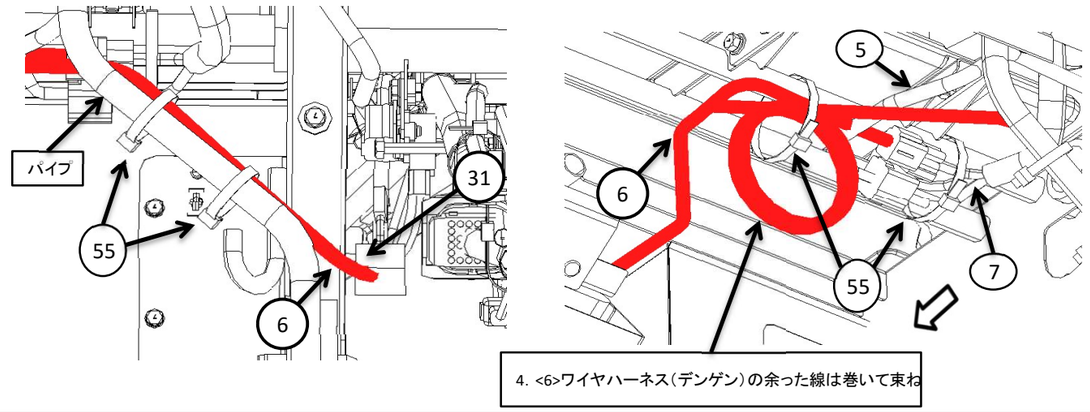
組立説明

1. **<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)**の丸い端子がついた配線はフレームの丸パイプに沿わせて機体前側に配索します。
   ※車輪近くを通す場合は車輪に巻き込まれない様に配索を気を付けて下さい。

2. ﾌﾚｰﾑの角ﾊﾟｲﾌﾟ上部を通す時にはﾊﾟｲﾌﾟ位置でﾊﾞﾝﾄﾞで固定してからフレーム内部に配線を配索し、バッテリーまで配索します。

2．15　ワイヤーハーネス(デンケン)の配索　XPS8

組付け図

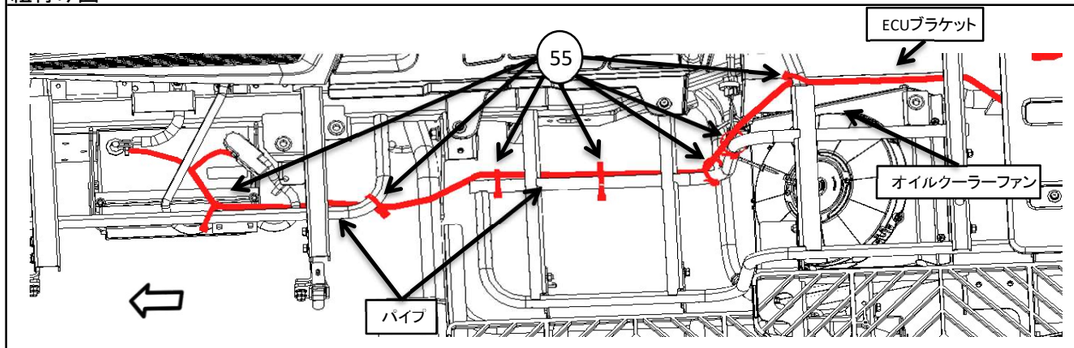


組立説明

1. <31>リードワイヤと<6>ワイヤハーネス(デンゲン)を接続します。
   ※接続方法は2.12を参照してください
2. <6>ワイヤハーネス(デンゲン)をパイプに沿わせて配策し、<55>ワイヤバンドで固定します。
3. <7>マイコンユニットの配線と<6>ワイヤハーネス(デンゲン)のコネクタ(灰色)を接続します
   <7>マイコンユニットの配線と<5>ワイヤーハーネス1の2個のコネクタ(黒色)を接続します
4. <5>ワイヤーハーネス1と<6>ワイヤハーネス(デンゲン)と<7>マイコンユニットの配線を<55>ワイヤバンドでパイプに固定します。
   <6>ワイヤハーネス(デンゲン)の余った線は巻いて束ねてパイプに固定してください。この時束ねた線が後輪と接触しないことを確認してください。

2．16ワイヤハーネス(デンゲン)の配策　XPS8

組付け図

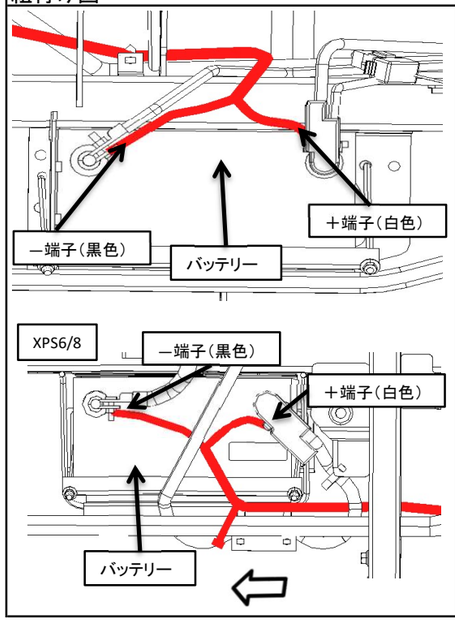


組立説明

1. ECUブラケットとオイルクーラーファンの間に<6>ワイヤハーネス(デンゲン)を通します。
   フレームの下に沿って<6>ワイヤーハーネス(デンゲン)を通します。
2. <55>ワイヤバンドでフレームのパイプに固定します。

MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(5)

2．12　バッテリーとの接続

組付け図	組立説明
	1. **<6>ワイヤーハーネス（デンゲン）**の丸い端子をバッテリーに接続します。 2. バッテリーの＋端子に白色の線を―端子に黒色の線を接続します。 ※ 田植機の型式によってはバッテリーの端子が絵と逆になっていることがあるのでバッテリーの表示を確認し、取付けます。 ※配線順序 取外：先に(-)を外してから(+)を外します。 取付：先に「白」を(+)につないでから、「黒」を(-)をつなぎます。

3．作業機電源について

作業機電源は田植機の型式により取付ける方法が異なります。
型式別に下記表を参考に取り付けてください

型式	作業機電源	作業機電源位置
LV5/6 LV5A/6A LV63 **LV8** **LV8D**	白色コネクタ（2極） 	座席後ろの リフタの 付け根付近

型式	作業機電源	作業機電源位置
LV5AN LV6AN LE50/60 LE60D LV63A **LV8A** **LV8AD** **LE80D** **XPS8**	灰色コネクタ（6極） 	座席下 （施肥機仕様は配索によって座席後方にあるかもしれません）

接続方法
1. 作業機電源に接続されているコネクタ（白色）を取り外します。

2. 外したコネクタ（白色）に**<32>リードワイヤ**のコネクタ（白色）を接続します。
※ 外した防水栓もしくは配線は再度**<32>リードワイヤ**の空きコネクタ（白色）に接続します。

3. **<32>リードワイヤ**のコネクタ（灰色）に**<31>リードワイヤ**のコネクタ（灰色）を接続します。

4. **<31>リードワイヤ**のコネクタ（黒色）と**<6>ワイヤーハーネス（デンゲン）**のコネクタ（黒色）を接続します。

接続方法
1. 作業機電源に接続されているコネクタ（灰色）を取り外します。

2. 外したコネクタ（灰色）に**<31>リードワイヤ**のコネクタ（灰色）に接続します。
※ 外した防水栓もしくは配線は再度**<31>リードワイヤ**の空きコネクタ（白色）に接続します。

3. **<31>リードワイヤ**のコネクタ（黒色）と**<6>ワイヤーハーネス（デンゲン）**のコネクタ（黒色）を接続します。

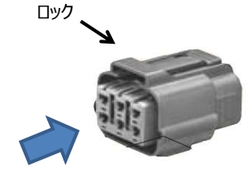
※ 上記の灰色コネクタの作業機電源の場合は、**<32>リードワイヤ**は使用しません。

MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(6)

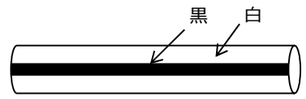
4. 電装　略式接続図

コネクタの電線配置の見かた

ロックを上にして、矢印の方向から見た配置になります。



電線色の見かた・・・白/黒

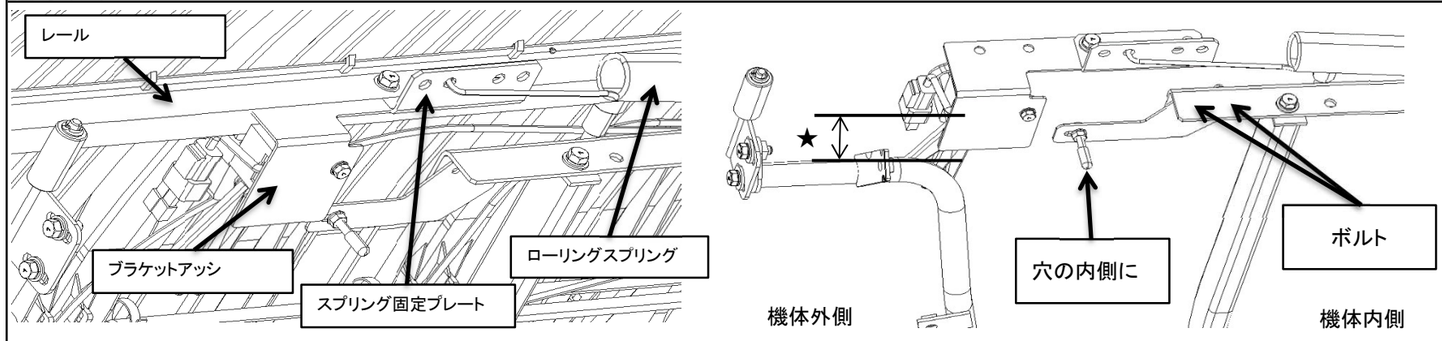


MHSY-E8 取付要領書　電装取付け方法(7)

5. LE80D　条止めキット取付変更内容

5．1　ブラケットアッシ取付方法

組付け図



1. 機体右側のローリングスプリングをスプリング固定プレートから取り外します。
   ＊外す際はスプリングが勢いよく縮みますので手をケガしないよう注意してください。
2. 苗載台のレールにブラケットアッシを組付けます。
3. ブラケットアッシが苗載台のほうに近づくように穴ガタを調整し組付けてください。
   ＊苗載せ台を支えているアームとブラケットアッシとの間(★部)に前後間隔で隙間があくように組付けてください。
4. ローリングスプリングを元の穴に取り付けてください。

